

J-47

ウォーターフロントの特性に配慮した公衆トイレの整備実態に関する研究

—東日本12都道県を対象とした調査—

A study on the Development Status of Public Health Facilities Considering the Characteristics of Waterfront

—Survey Targeting 12 Prefectures in Eastern Japan—

○樋口黎¹, 桜井慎一², 寺口敬秀², 山田匠人³*Rei Higuchi¹, Shin-ichi Sakurai², Takahide Terakuchi², Takuto Yamada³

In this study, from the background of the progress of public health application located on the waterfront (hereinafter, WF) in recent years, the features of the appearance of public health facilities belonging to WF and barrier-free were investigated, and public health facilities located in WF extracted from 12 prefectures in eastern Japan within 500m of the coastline as target land were analyzed. As a result, there were many appearances with white and brown in the color. The appearance related to the sea was a case unique to WF, and the shape of the roof was many land roofs and aethydrable roofs. Only about 30% of the barrier-free system was developed. On the functional side, there was a public health facility with shower facilities, and about 60% of the total was a location where the sea could be viewed.

1. 研究背景および目的

現在、利用されている多くの公衆トイレが「暗い、汚い、臭い、怖い」といった理由で利用者に敬遠されてしまうことも多いが、和歌山県8の字公園公衆トイレの事例では、外観の白色円形のモザイクタイルの所々に地域に住む子供たちが海岸で採取した貝殻を貼り付けることで、落書きなどのいたずら被害を防ぐ対策をし、現在も綺麗なトイレとして地域の方々によって管理が行われている^[1]。さらに、近年の海水浴場ではバリアフリー化を目指し、海岸付近での公衆トイレの整備を行っているところも増えてきている^[2]。

そこで本研究では、ウォーターフロント（以下WF）に整備された公衆トイレを対象に、WF特有の整備や建築的工夫、バリアフリー化の現状等を明らかにし、誰でも快適に使うことができる公衆トイレのデザインなどを示すことを目的とする。

2. 研究方法

本研究は、インターネットサイト Google Maps をもとに、東日本沿岸12都道県の海岸線から500m圏内に位置する公衆トイレを抽出し、それらの施設の外観などの写真を対象に分析を行った（表-1）。

3. 結果および考察

WFに立地する公衆トイレの外装や機能面の工夫などの調査結果を表-2に示す。

3-1. 外観の色彩

外観の色彩として、全体の51.5%（53か所）が単色、48.5%（50か所）が混色であった。単色の事例の中で、茶色の事例が56.6%（30か所）、白色の事例が37.7%（20か所）であった。混色の中では、白色か茶色を含

表-1. 調査概要

調査期間	2021年4月1日～2021年9月21日
調査対象	東日本を対象とした海岸線から500m圏内の公衆トイレ
調査内容	ウォーターフロントの公衆トイレの外装や機能面についての工夫
調査方法	Google Mapsを用いた地図および画像分析

む外観が88.0%（44か所）であり、全体の91.3%（94か所）を占めていた。

3-2. 海に関連した外観

海に関連した外観は5か所あり、初島の事例では、活イカが有名であることから、外観がイカの形をしており女性用がピンク、男性用が水色で、この外観は観光客の映えスポットとしても取り上げられている（写真-1）。神奈川県三浦海岸公衆トイレの事例では、ヨ



写真-1. イカの形の公衆トイレ（初島）



写真-2. ヨットの帆をモチーフにしたトイレ（神奈川県三浦海岸）



写真-3. 船の形をイメージしたトイレ（北海道第十一御丸公衆トイレ）



写真-4. 切り妻屋根のトイレ（宮城県室浜海岸）

1：日大理工・学部・海建 2：日大理工・教員・海建 3：日大理工・院（前）・海建



写真-5. バリアフリー化されているトイレ（宮城県仙台市海岸公園公衆トイレ）



写真-6. 2分間100円で利用できるシャワー設備（北海道第十一御丸公衆トイレ）



写真-7. 海岸付近からの眺め（新潟県新発田市公衆トイレ）



写真-8. 海岸際からの眺め（岩手県大船渡市公衆トイレ）

ットの帆をイメージした造りになっており^[1], WF ならではの形状である（写真-2）。福島県相馬市の事例ではカモメの看板が外壁に貼ってあり、また、北海道の第十一御丸公衆トイレも魚の絵が描かれているなど海を象徴した外装を施していた（写真-3）。

3-3. 屋根の形状

屋根の形状を分類した結果、切り妻屋根が26.2%（27か所）、陸屋根が25.2%（26か所）であった。この2つの種類で全体の51.4%を占めており、シンプルな形状の屋根や勾配の緩やかな屋根が多いことが確認できた（写真-4）。

3-4. バリアフリー化の現状

多目的トイレが設置されていた事例は全体の31.1%（32か所）であった。また、32か所のうち40.0%（8か所）が千葉県であった。スロープが確認できた事例は、全体の23.3%（24か所）だった。

3-5. 機能面の工夫

シャワーや洗い場などの設備がついている事例は全体の10.7%（11か所）であり、立地場所は海水浴場が36.3%（4か所）、駐車場が27.3%（3か所）、港が18.2%（2か所）、公園が9.1%（1か所）確認できた。北海道の第十一御丸公衆トイレの事例では、夏の期間のみ2分間100円で室内シャワーを利用することができる（写真-6）。

3-6. 公衆トイレからの海の見え方

公衆トイレから海が見える事例は全体の57.3%（59か所）確認できた。海岸付近に立地し、海を見渡すことができるのは、山形県鶴岡市や、新潟県新発田市など、全47か所確認できた（写真-7、写真-8）。

表-2. 調査結果

1. 外観に用いられている色彩	
a.単色	51.5% (53/103)
b.混色	48.5% (50/103)
外観の色彩が単色である場合の色彩	
a.茶色	56.6% (30/ 53)
b.白色	37.7% (20/ 53)
c.灰色	5.7% (3/ 53)
外観の色彩が混色である場合の色彩	
a.白色か茶色が含まれている	88.0% (44/ 50)
c.その他	12.0% (6/ 50)
2. 海に関連した外観の特徴の有無	
a.有り	4.9% (5/103)
b.無し	95.1% (98/103)
3. 屋根の形状	
a.切り妻屋根	26.2% (27/103)
b.陸屋根	25.2% (26/103)
c.寄棟屋根	5.9% (6/103)
d.片流れ屋根	4.9% (5/103)
e.入母屋根	3.9% (4/103)
f.かまぼこ屋根	3.9% (4/103)
g.方形屋根	3.9% (4/103)
h.しころ屋根	2.9% (3/103)
i.六柱屋根	2.9% (3/103)
j.その他	4.9% (5/103)
k.不明	15.4% (16/103)
4. 多目的トイレの有無	
a.有り	31.1% (32/103)
b.無し	68.9% (71/103)
5. スロープの有無	
a.有り	23.3% (24/103)
b.無し	76.7% (79/103)
6. シャワー設備、洗い場の有無	
a.有り	10.7% (11/103)
b.無し	89.3% (92/103)
シャワー設備、洗い場が有るトイレの立地場所	
a.海水浴場	36.4% (4/ 11)
b.駐車場	27.3% (3/ 11)
c.港	18.2% (2/ 11)
d.公園	9.1% (1/ 11)
7. 公衆トイレから海が見えるか	
a.見える	57.3% (59/103)
b.見えない	42.7% (44/103)

【参考文献】

- [1]株式会社一級建築士事務所 K&N アーキテクト：8の字公園トイレコンセプトデータ, http://kandn2.web.fc2.com/2_4_0_05_A.html, 2020.9.30 閲覧
- [2]東京新聞（神奈川）：車いすで由比ガ浜満喫海の家とトイレ往来しやすく, 2019.7.4
- [3]三浦市 HP：バリアフリーマップ施設一覧：三浦海岸公衆トイレ（木の間）, http://www.city.miura.kanagawa.jp/seisaku/barrier-free_miurakaigan_kinoma_wc.html, 2018.6.4